

高木寺通信

年末年始の諸行事

幣束のご案内
十二月二十五日並幣
三十一日

幣束とは
幣束とは

竹により挟んだもの
で、神棚・お稻荷様・
井戸・台所・釜場等
にお供えします。

年末・本宮秋祭り
等の際に皆様にお渡
しております。ご
希望の方は、お寺に
お越し下さい。

なお、ご不幸があ
り正月ができないご
家庭は、旧正月に幣
束をお供え下さい。

新たに、幣束ご希
望の方は準備の関係
上、事前に申込みを、
電話等にてお願い致
します。

お稻荷様

水神様
歳徳神・主神

おか様
一月一日
午前0時十分
惠比寿大黒
一月二日
午前0時十分
三宝荒神
えんぎ幣・商売繁盛
農事豊楽

竈・台所・釜場

ご寄進頂きました

令和二年お盆に、新盆を迎えたご遺族の方々から、淨財を頂きました。

菊地 隆 様 浅倉祐子 様 平 俊和 様 古宮廣栄 様 武田芳正 様
阿部 隆一 様 三瓶ミエ 様 川名喜勝 様 菊地順子 様 根本歳男 様
増子 米子 様 佐々木敏行 様 根本幸夫 様 増子一雄 様 高橋政夫 様
根本 栄治 様 石上忠克 様 菊田みゆき 様 増子康仁 様 根本和樹 様
安齋アサ子 様 堀 美香 様 根本幸夫 様 増子一雄 様 増子康仁 様
根本トシイ 様 大野善光 様 菊田みゆき 様 増子一雄 様 高橋政夫 様
小林トシイ 様 堀 美香 様 増子康仁 様 増子一雄 様 増子康仁 様
皆様から頂いたご寄進は、高木寺維持興隆の為に、仏具や寺備品等に、大切
に生かさせて頂きます。ありがとうございました。

厄よけ 不淨を祓う

第39号
高木寺
住職 柳原昌寛
高木寺檀信徒会
本宮市高木字舟場60-1
Tel&FAX・0243-33-2532

宗派・天台宗
総本山・比叡山延暦寺
御本尊・舟板地蔵尊
開山・仁寿元年
(八五二)
別当・愛宕堂

高木寺Webサイト開設
高木寺が公式Webサイト(ホームページ)を四月一日に開設しました。
パソコン・タブレット・スマートフォンでもご覧頂けます。
高木寺Webサイト(ホームページ)
Webアドレス kobokaji.jp

年始回り

新年御祈祷
一月五日
一月六日
一月十六日
十一時

お念仏会

一月五日
一月六日
一月十六日
十一時

住職が近隣檀家
の方々に、比叡山
のお札を持って年
始回りをしており
ます。
遠方の方や、住
職が訪れていない
ご家庭で、比叡山
お札をご希望の方
は、お寺に問い合わせ
下さい。

希望され
る方々に、
ご自宅で新年
家内安全御祈
祷を行つて
おります。
新たにご希
望の方は、
お寺に問い合わせ
下さい。

永代供養墓

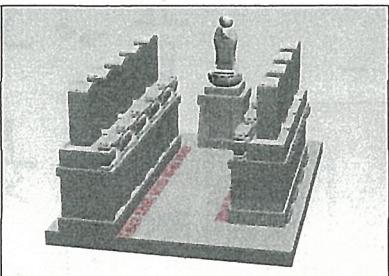
将来、各家先祖供養や各家先祖代々墓の継承を不安に思う方々が増えてきております。そこで、高木寺では、「永代供養墓」設けております。

また、ご要望ありました、「夫婦・ご家族だけで納骨出来る「家族永代供養墓」の申し込みを開始致しました。申込頂いた方から、各家家族墓を建立致します。

永代供養墓と

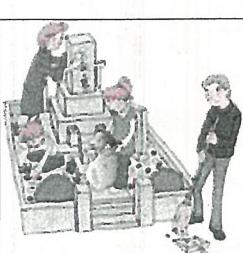
は、高木寺が責任をもつて、申込者各家の先祖供養をしていくお墓の事です。高木寺では、お墓の管理だけでなく、申込者各家先祖の法事供養・お盆お彼岸供養・花供え等を、住職が執り行つています。

永代供養墓
家族永代供養墓



墓地分譲中

墓地使用権を分譲しております。親戚・知人の方で、お求め希望の方がおりましたらご紹介下さい。



僧階昇補

住職の僧階が、「僧都」から「権大僧都」に補任されました。なお、昇補に伴い僧衣を新調する必要がありました。本田重廣様（高木字猫田）から、夏用と冬用の僧衣（素絹・五条・袴）をご奉納頂きました。

遠方の檀家の皆様へ

お寺や各家お墓が遠方だと、コロナ等の影響もあり、心配な点等があるかと思いますので、高木寺では、左記の点を承っておりますので、お気軽にご相談下さい。

記

一、春秋彼岸・お盆に、墓清掃・墓参りが困難な方々へは、各家墓清掃・花供え・花片付け等を高木寺が代行して承る事も可能です。

一、檀家や檀家有縁の葬儀の際は、必ずご一報下さい。日程等を相談し、お通夜・火葬・葬儀告別式には、遠方の葬儀場へも住職が行き、読経供養しております。

仏事のQ & A

Q、生前にお墓を建てる縁起が悪い?

A、生前にお墓を建てておくことを、「寿陵」といい、長寿を招くなど縁起がよいものとされています。

Q、妻の実家の先祖を、一緒の墓に入れてもいいですか?

A、妻の実家の先祖を、一緒の墓に入れてもいいです。また、新宅に出た弟夫婦に子どもがいませんが、先祖のお墓に納骨してもいいですか?

A、墓地管理者の方針や、地域のしきたり等で認めない所もあるうかと思いますが、お墓は出来だけ長く後世に維持しなった先祖を供養する事が大事だと思いますので、高木寺では墓守している家族親族が認めれば、一緒のお墓に納骨してもいいと考えております。

Q、墓石には○○家と書かなければいけないの?

A、必ずしも「家」の名字を彫る必要はありません。名前が違う娘夫婦と一緒にお墓に入る場合等もありますので、柔軟に対応しながら、各家お墓を建立していきましょう。

補權大僧都

天台座主
大僧正森川宏映

令和二年十二月三日

僧都
柳原昌寛

川灌頂

お盆・春秋お彼岸で各家の盆棚や仏壇等にお供えした、供物や川灌頂（かわかんじょう）の納める場所を、会館入口に、用意しております。

川灌頂は、本宮市内の先祖様がいる檀家各自には年六枚お配りしております。春秋彼岸・お盆に一枚づつお供えし、ご先祖様を供養します。

編集後記

本年は、新型コロナウイルスの疫病蔓延により、皆様も不自由な日常生活を過ごされているかと思います。葬儀や法事等の法要においても様々な問題が浮上してきました。高木寺では、密集・密閉・密接を避け、本堂にお入り頂いていることに、心より感謝申し上げます。

本年は、新型コロナウイルスの疫病蔓延により、皆様も不自由な日常生活を過ごされているかと思います。葬儀や法事等の法要においても様々な問題が浮上してきました。高木寺では、密集・密閉・密接を避け、本堂にお入り頂く際は消毒の徹底等、可能な限り檀家皆様が本堂・会館等を使用出来るよう努めてきました。これから、コロナ時代新しい生活様式に適応しながら、皆様にとつて大事な法要が出来る環境をしっかりと整えていきたいと思つております。なかお気づきな点等ございましたならば、ご指導の程宜しくお願い致します。新型コロナウイルスが早く終息できます事を祈念し、

(住職)

